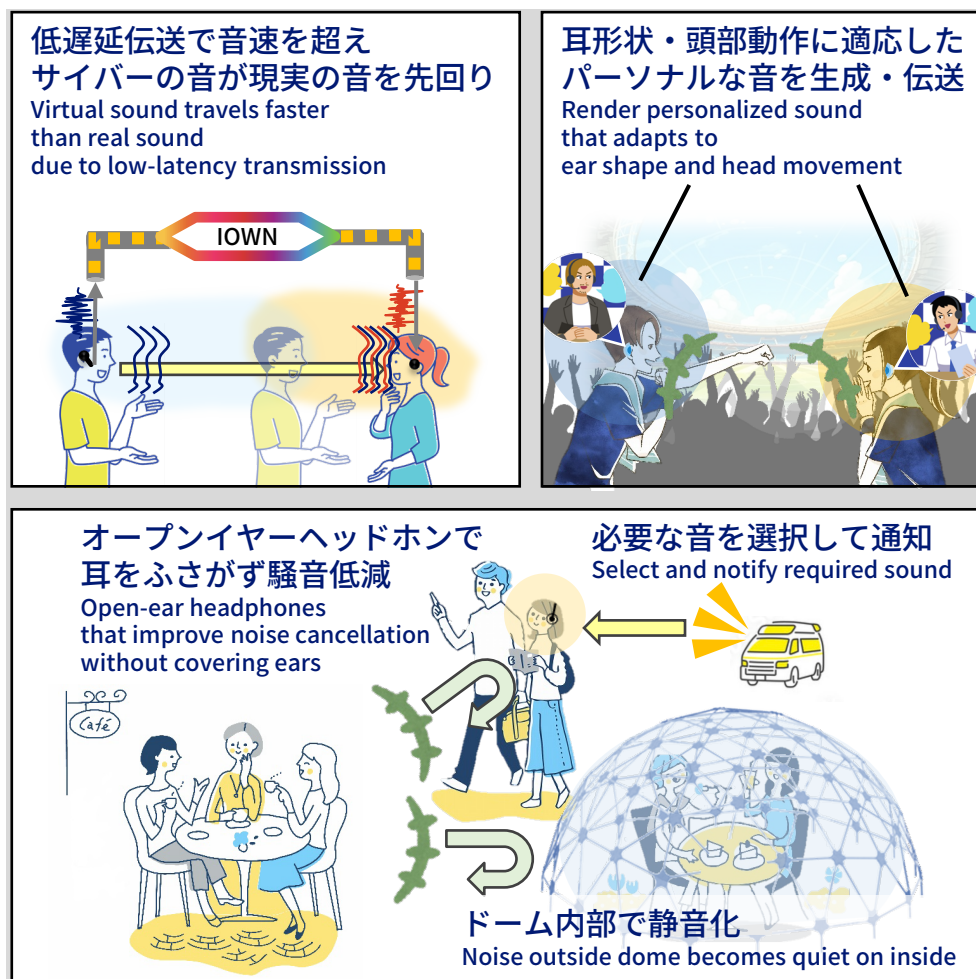


パーソナライズドサウンドゾーン (PSZ)

パフォーマンス会場の音を変化させ、
快適さとムードを高めます

#顧客体験価値向上 #ウェルビーイング・人的資本経営



///技術課題

多様な人と音が存在する中で、各人が安心安全に快適に楽しく活動できるように現実の音を変えることは難しい課題です。

///研究目標

一人一人に最適な音環境制御技術のデバイス・サービス提供により、ユーザの質の高い新たなライフスタイルをサポートし、顧客体験価値を向上させます。

---要素技術

- ・ 耳形状や頭部動作に適応して移動音源を高臨場に表現できる音響XR
- ・ イヤホンの音と会場の音の聴知覚の違いを誇張／抑制し、現実の音をエンリッチ化できるサウンドサイリアル
- ・ 耳を塞がず、静音化する空間を拡大できる能動騒音制御

---適用ビジネス

エンターテインメント・観光分野において、下記に適用（2025年以降順次サービス提供予定）

- ・ スタジアム／アリーナ、ステージ、美術館／博物館で会場の雰囲気を感じながらXR音声ガイドを聴く新たな観光、鑑賞、観戦体験
- ・ カフェ、雑踏、仕事場で雑音を遮断して聞きたい音を聞こえやすくし、快適な対話を

---市中技術差異点

- ・ 低遅延データ伝送技術を世界で初めて音響データに適用
- ・ イヤホンの音と会場の音を波面まで整合させ、現実の音を変えられるのはPSZだけ
- ・ ハード・ソフト融合で、世界初、静音化性能を向上させるオープンイヤー型デバイスを設計